# ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 平1-105987

@Int\_Cl\_4

識別記号

庁内整理番号

43公開 平成1年(1989)4月24日

G 09 F 9/00 3 3 6

H-6866-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

43発明の名称 薄膜 E L 表示装置

> ②特 顋 昭62-263252

願 昭62(1987)10月19日 23出

⑫発 明 者 布 村 ⑦発 明 者 1 Ш 惠 史 信 妾 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

の出 願 人 日本電気株式会社 四代 理 弁理士 本庄 伸介

東京都港区芝5丁目33番1号

пΠ

1. 発明の名称

薄版EL表示装置

#### 2. 特許請求の範囲

茲板上に、1 周以上の絶縁周と共に薄膜EL発 光層が互いに直交する電極に挟持されてなる膜構 造を有するパネルを電圧変調により中間調表示す る薄膜EL表示装置において、前記基板の前記膜 構造順表面が微細な凹凸をなしていることを特徴 とする薄膜区し表示装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は中間調表示に適した薄膜EL表示装置 に関する.

(従来の技術)

弾膜EL表示装置は視認数に優れ、コンピュー タのデータ表示装置等に使用されている。 薄膜E

し表示装置の発光表示部分となる薄膜EL表示 装置のパネルの基本的な断面構造を第3図に示 す。すなわち、第3図に示すように薄膜EL素 子はガラス基板31上に透明電極32、第1絶録層33、 発光層34、第2絶緑層35、背面電極36が順次積層 された案子構造を有している。第1及び第2絶縁 周33、35としてはY:0,、Ta:0,、Si, N., S102, Al201, BaTiO1, SrTiO」等の誘電体薄膜が、真空蒸着やスパ ッタ法、プラズマCVD法等により形成され使用 されている。また発光層34としては2nS等の Ⅱ-VI化合物を発光母体とする薄膜が使用されて W & .

電極32,36 間に交流の高電圧を印加することに より発光図4内に加速された電子が流れ発光中心 を励起することにより発光中心固有の発光色の面 死光が得られる.

このような薄膜EL表示数置はXYマトリクス 型の構造で線順次走盗により大容量の表示が可能 となりパソコン等のディスプレイとして他用され

#### (発明が解決しようとする問題点)

薄膜区し表示装置で中間調を実現するためには、 印加電圧を変えることにより発光輝度を変える電 圧変調法が適しているが、薄膜区し素子の電圧 -輝度特性は第4図に示すように、発光開始電圧以

表面が荒れた基板を使用することにより、上述のような特性が得られる理由は次の通りと思われる。表面に凹凸を有する基板上に形成された薄版は、歪みや傾斜部で実効的に薄くなるから、発光層や絶縁層の膜厚が一定範囲に分布する。また、尖った都位では電界集中が発生し、平坦な部位では電界となるから、凹凸の状態に応

上で急激な輝度耐大を示し、選圧に対して輝度が 比例して増加しない。この様な非線的な選圧一輝 度特性は選圧変調による中間調製示に不適当であ る。また、印加選圧の低い低輝度領域では、所定 の輝度に達するまでに多数の交播パルスを印加す る必要があり必答性が悪く、中間調表示の画質を 損なう。

### (問題点を解決するための手段)

的述の問題点を解決するために本発明が提供する手段は、基板上に1層以上の絶縁層と共に薄膜 E し発光層が互いに直交する電極に挟持されてなる
脱構造を有するパネルを電圧変調により中間調 表示する薄膜E し表示装置であって、前記基板の 前記膜構造側表面が微細な凹凸をなしていること を特徴とする。

#### (作用)

第1図は本発明による電圧変調中間表示薄膜 Eし表示装置のパネルの一例を模範的に示す断面 図である。該パネルはガラス製の凹凸面を有する 装板1上に透明電極2、第1絶線層3、薄膜発光

じて発光 個内の電界に分布ができる。これらの原因により、電圧 - 輝度特性が微細な部位ごとに実行的に異なり、全体としては平均化された特性が得られる。

## ( 実施例)

次に第1図の構造の実施例を挙げ、本発明を一 個詳しく説明する。

述したように実効的に限厚の薄い部分や、選界集中が発生するために低い印加電圧で局部的に発光を開始するからである。発光開始電圧以上では、 印加電圧を増大させるに従ってほぼ比例して輝度 が増大している。

上述の構造のXYマトリクスパネルを16レベルで電圧変調駆動した結果、良好な16段調の表示が得られた。

#### (発明の効果)

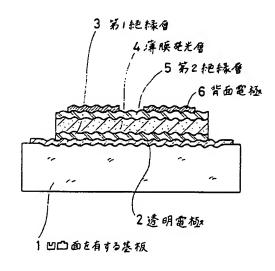
以述に述べたように、本発明の薄膜形し表示装置により良好な中間調表示が可能になった。

#### 4. 図面の簡単な説明

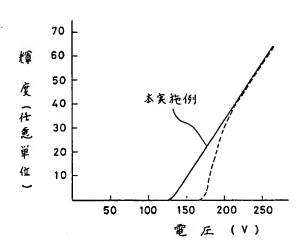
第1図は本発明による薄膜Eし表示装置のパネルの構造を示す模式的な断面図である。第2図は本発明の一実施例である薄膜Eし表示装置の輝度一選圧特性図である。第3図は従来の一般的な構造の薄膜Eし表示装置のパネルを示す断面図であり、第4図は第3図の薄膜Eし表示装置の輝度一選圧特性図である。

1 … 四凸面を有する基板、2,32 … 透明電板、3,33 … 第 1 絶縁 間、4,34 … 薄膜 発光 間、5,35 … 第 2 絶縁 間、6,36 … 背面電板、31 … ガラス 悲仮、

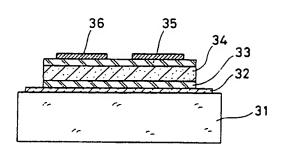
代理人 弗理士 本庄仲介



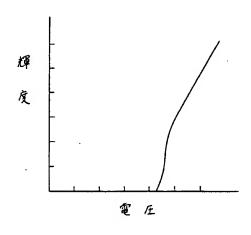
第 1 図



第 2 図



第 3 図



第 4 図

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.